

料理をとおして国際交流

世界の料理教室（フランス料理編）

ケーキ職人のルモアヌ・美和、ティエリさん夫妻を講師に10月23日、健康福祉センターあごらで世界の料理教室を開催。フランス料理にチャレンジしました。

この日のメニューは、鶏レバーを使ったフランス家庭料理、サラダ・ペリゴティンとデザート。のムース・オ・シヨコラの2種類です。

30人ほどの参加者の中には、男性が5人。チョコレートを湯せんで溶かしたりしながら、楽しく調理を行い、交流を深めました。



調理手順などを説明する講師…会場は和やかなムード

森を守る、自然を守る

浮嶽大紅葉周辺で間伐研修会

二丈町ふるさとの森林づくりは10月23日と24日、浮嶽大紅葉周辺で間伐研修会（日帰り・一泊二日の2コース）を行いました。

研修会の参加者はおよそ30人。西日本短期大学からも7人の学生が参加し、道具の使い方や間伐の手順などの研修を受けました。

遠くからはきれいに見える杉山も、手入れをしないと荒れ、災害の原因になります。参加者は、チェーンソーの使い方や木の切り方、安全確保などについて真剣に学んでいました。



切り込みの入れ方などの説明を真剣に聞く、西日本短期大学の学生たち

障がい者団体などが交流

ふれあいカーニバルいとしま

10月16日、市内の障がい者団体や障がい者施設、作業所などで活動する人たちが、志摩中央公園に集まり、運動会を開催しました。

この催しは、健康増進はもちろん、障がい者と関係者、そして市民のみなさんの交流を目的に、毎年開催されています。

秋晴れのこの日、ボール渡しや玉入れなどの競技が行われ、楽しい1日となりました。また会場には、障がい者が施設で作ったものも販売され、多くの人が買い求めていました。



障がい者と健常者が一緒になって競技を行い、交流を深めました

500年以上続く幽玄の舞

雨上がりの高祖神楽（夜神楽）

高祖神社の神楽殿で10月25日、500年以上続く伝統の高祖神楽が行われ、全部で十一番の夜神楽が奉納されました。

朝からの雨も上がり、神楽の笛の音が響きます。神楽殿の周囲を大勢の観客が取り囲み、露店の明かりが伝統行事を盛り上げます。

パチパチと燃える松明。暗闇に浮かびあがる夜神楽は時空を超えた別世界に誘います。面神楽が物語を語り、舞神楽が激しく舞い、会場からは拍手が送られていました。



神楽殿で繰り広げられる、夜神楽

楽しんで福祉活動などを体験

糸島わいわいフェスタ2010

糸島市社会福祉協議会と実行委員会は10月17日、糸島わいわいフェスタ2010を、健康福祉センターあごら（潤）で開催しました。

これは子どもからお年寄りまで参加し、楽しくボランティア、福祉活動を知るイベント。市全域を対象に開催するのは、初めてです。

オープニングには、二丈絆太鼓の演奏が行われ、食バザーなどの出店も並びました。また館内では、各種体験や相談コーナーも設けられ、家族連れなど多くの市民でにぎわいました。



糸島市として第1回目のイベントのオープニングを飾る二丈絆太鼓

農耕馬の無事を祈りの的を射る

2頭の馬が駆け抜ける流鏑馬

桜井神社で10月18日、流鏑馬の神事が行われ、馬にまたがった武者が、参道を駆け抜けながら、的に矢を放ちました。

流鏑馬は、農耕馬の無事を願う、約370年続く伝統行事。矢が射られる的は、安産や縁結びの御利益があると伝えられています。

およそ150mの参道には、50cm四方ほどの的が2か所置かれ、2人の武士が馬で駆け抜けるながら的を射ます。馬が走り抜ける度に、見物客から拍手と歓声が上がりました。



手綱を離して、弓を引き、的を射る。会場には緊張感が走る